



◀ひめしだ
(うらぼし科)

夏緑性のシダ植物。胞子のう群は小形，全体として弱々しく小形なのでこの名がつく。

花期 胞子をつくる
草たけ 30~60cm(葉の長さ)
生育地 日あたりのよい原野，田のあぜ

高野山に生えるということで，この名がつく。胞子葉は秋にでる。

花期 胞子をつくる
草たけ 30~50cm
生育地 田のあぜ，湿地

◀こうやわらびの説明文

▼ こうやわらび
(うらぼし科)



ひかげのかずらの胞子茎



◀ひかげのかずら
(ひかげのかずら科)

常緑性のシダ植物。茎は地面をはい，ところどころで枝わかれする。夏頃，枝の一部が直立した柄の先に胞子のうをつける穂が2~4個つく。

花期 胞子をつくる
草たけ つる性の植物
生育地 山の林の中，日当りのよい崖などに群生